

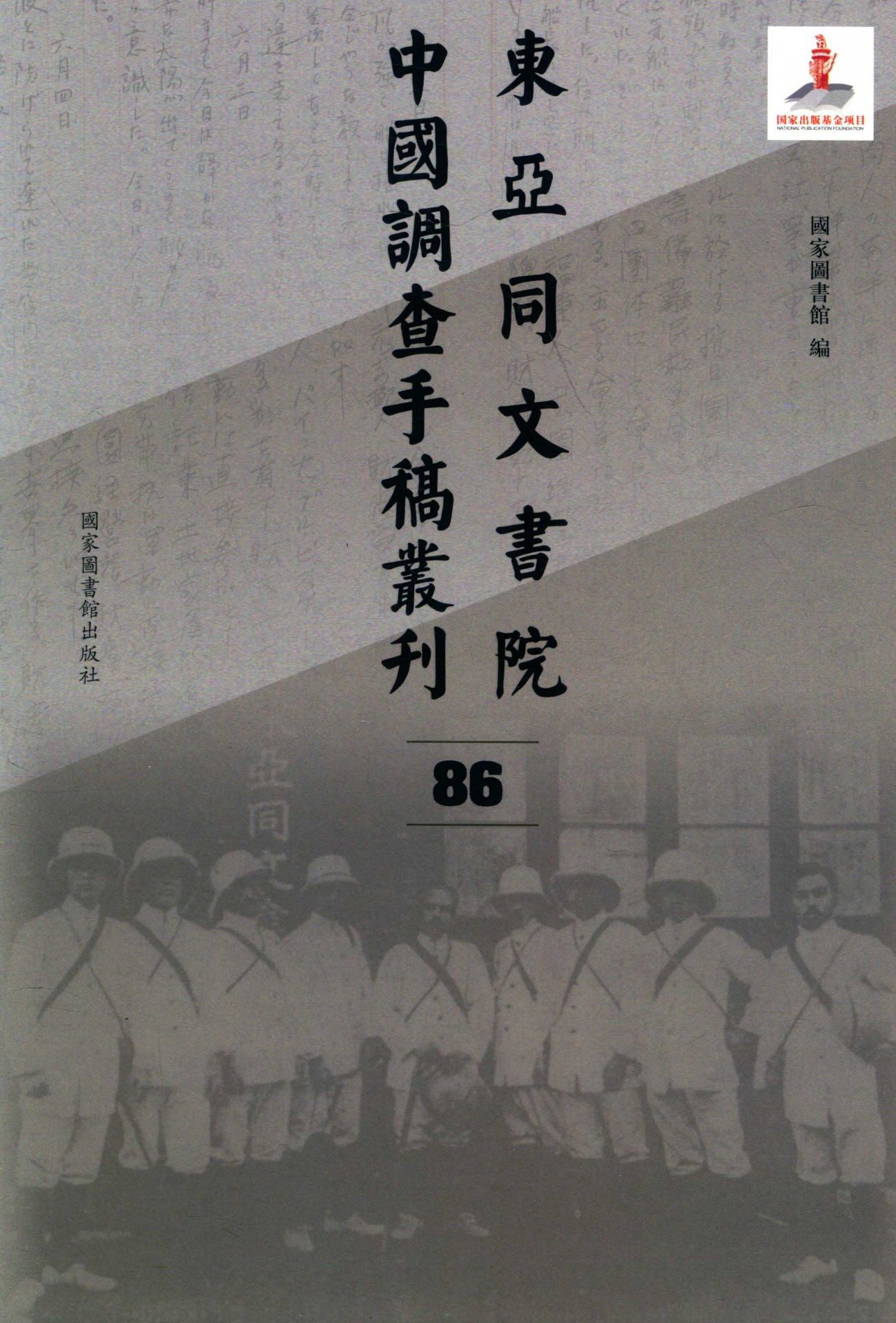


國家圖書館 編

東亞同文書院 中國調查手稿叢刊

86

國家圖書館出版社



國家圖書館編

東亞同文書院
中國調查手稿叢刊

86

國家圖書館出版社

第八六冊目錄

昭和二年（一九二七）調查報告（第二十四期生）

南支移民調査

華南移民調査

雲南農業調査

雲南農業調査

雲南省教育行政機關

雲南省教育行政機關

雲南省ニ於ケル商業團體及工會

雲南省の商業團體及工會

馬淵悅男

第八卷第十三編

..... 一

横山安起

第九卷第一編

..... 七五

香川英史

第九卷第二編

..... 一五一

深堀健一郎

第九卷第三編

..... 一二三

雲南省箇旧地質礦床調查

雲南省箇舊地質礦床調查

雲南省ニ於ケル阿片及藥材調查

雲南省的鴉片及藥材調查

雲南省ニ於ケル會館、公所

雲南省的會館、公所

交通調查

交通調查

和多田介英 第九卷第四編 三三九

濱田祥太郎 第九卷第五編 三八九

石田武男 第九卷第六編 四四七

徳山春宣 第九卷第七編 六二三

第八卷 南支経済調査

第十三編 南支移民調査

第一章 序説

南進論或リ南洋問題ニ関シハ既に我々全國トシテ
懐多クカシメタルヲ所謂本邦ノ南方全土トシテ
モモ人ヲ安布シ事業ヲ著々解決ノ途程ヲ出
リツキアリ、此際南方全土ニシテ隠然タル
又勢カク有エシ支那移民即華僑ヲ云々スルハ又
只ミ支那ノ關係ヲ有スル支那移民ニテラス、一服
リ今ノ如クモ何事カノ爲メ歟有ルベシ

華僑ノ華ハ即中華民国ヲ示シ僑ハ僑住ノ意
トシタル所ニシテ、支那移民ハ華僑ノ

名ヲ以テ邦人ニシテ其ノ絶大ナル発展ヲ執ラレタリ
 一口ニ又那移氏ト云ハバ又那ヨリ出ヅル移民全國
 ノ皆ムカヒヤセ、又那移氏ト云ハ廣東ノ全國ヨリ
 出ヅルモノナラズ其土地ト所或ハ生ハレ居ル等移
 年情ヨリテ移民ヲ出ス地ハ略ホ一定ナレタリ、
 又那移氏ノ多クハ廣東、福建、浙江、山東ノ四省
 ヲ出デ、中、山東ノ者北方(廣州ハシヤ)ニ所
 ハノ者ト南北アノリカ、而シテ廣東福建ノ者ト南
 洋ニ向テ其力カヲ振ヘリ、斯レバ其力カ
 更ニ強クナリテ略ホ一定ナレタリ其力カ
 而シテ其力カ以下述ベトス人ハ二ノ中
 福建ヨリ出ヅル移民即南洋ヲ活キ舞ヒトフル

(以下單ニ移民せん語ヲ使用せん協定ニ於テモ又新移民ヲ指スニアラズシテ、南洋移民ヲ意味シテ山東、浙江、等ヨリ出デケン或ハ出ヅル也ニカ廣州等、或ハアメリカハノ出稼人ヲ含マサルモノトス)

東亞司文會月氏

第一節 文那移民ノ歴史

文那移民ノ歴史其久古し即唐又ハ唐以前元
セイト、オレドノ盛ニトナリシハ元ノ世祖ノ南洋
遠征後ノ事ニ屬ス、後明時鄭和ノ南征ニ
更ニ彼ノ他ノ事情ノ詳カトイヤ、一カホルトガル
スペイン、オランダ等歐洲各國人ノ來ルニ度
門、ビリツセン、シヤリ、台府等ヲ振興トシ活動
スニ至シント其ニ次第ハ盛ニトナレリ、
此交通ノ発達ト其ノ清ニ至リテハ強ク移民ノ
數ヲ倍スニ至リ、一八四二年南京條約後同
港地ノ増加ナレニ至リテ又發展ノ機ナリト
ナリ、

廣東移民會社ノ設立等無効ノ周旋業者ノ
出ツルト共、今日ノ盛人ニ向ヘンモノナリ、

第二節

移民発生ノ原因

時ト所ニヨリテ多クノ差別アリテ、殊ニ特ニカニモ、
見生活ノ脅威、出稼思想ノ発生、移民周旋
機関ノ発生、先行移民ノ成功ノ刺激等、新
大陸、アフリカ等ニ於ケル世界殖民ノ発生等
ヲ皆サフベシ、

即我國ノ如ク領後從來ノ需給関係ノ逆轉ハ
移民人ノ活命ヲ圧シ他方面ニ行動セリルヲ得
ホウニ至ラシ又ニ広東ノ長子相続ノ制度
ノ如キ何シモ生活ノ脅威トナフベキ、無限ノ力
御性ト固固ニ對スル同化性トナ量ノ報酬并
ニジラモタズ蟻ノ如ク勤勉ヲ続ケ得ん等、又那

人民ハ天授ノ便ヲ有スト云フベシ、
 加フルニ年ニ月ニ激増スル人ロト国外発展ヲ余
 我トシテ移民ノ諸機關發展ニヨリテ（客船、船
 頭行、客棧等）次力ナキ者モ海外雄飛ヲ志シ
 得んニ至リケル等一大原因ケルベシ、ナモウラハテ徒
 年ノ空奉ヲ南進ノ飛躍ヲ続ケ幾多ノ成功ヲ出シ
 南ノ經濟界ノ主權ヲ手中ニ收メタリト云フ人
 ル、ニ至リケルハノ極端ナル成功能カラ有え
 ント云フ也（國土水陸力カラ地味豊トシラスラ高田ツ
 大郊果ヲヨリ上分得カハ邦人ニ比シバコト大得等
 ハ大國ハ亦ノ國民ト稱スル得ベキカ、
 今、サシテ移民諸機關ニツキ進ヘヨラテ

終るべしトス、

第一款 移民関係ノ官設役所

一、僑務局、

民國十年十二月十八日教令第四十二号ノヲ公布シシ

僑務局條例、其キヲ四カリシシモ、中央政府

國務總理ノ直屬シ在外僑民ノ保護、募集

事務ノ性質上ヨリシテ、其セズカハ、地方官ニ

委嘱シ、又那移民ノ急務ヲ期セシトシテ、起リシモ

シテ、従ハントシテ、特任ノ總裁ノ下ニ、簡任ノ

總裁同シク、參事四名、薦任ノ參事六名、同ク

級、又六名ニ事（兼任定員十名）評議（十名）

9
事ノ任責ヲ布シ（外交、内務、財政、商工三部ノ責任）
以上ノ職人及僑民中選拔するモノヨリ一ノ人可也
評議士（各事務室事務處移殖處、保育處、編
訳處等ニ局内ヲ人ノヲ事ヲ執ル、
（但現在總裁、副總裁ノ下、評議長三名、評議員及
評議士十人ヲ置クト云フ）

二、福建暨南局

民國七年十月十日公布ノ内務、農商二部合同
是後ノ修改福建暨南局章程ヨリ設立ナリ
房門ニ總局ヲ置ナリ、
省内外各地及海外各商埠ニ分局ヲ設ナリ、

華僑ノ保護招待教育、旅行界ノ拓開
 延民計画華僑状況調査等ヲ主要ト
 十海外ニテ莫ク集ルル公債ノ代理拓販等モナス
 総局ニシテ総理、代理、顧問、幹事等ノ職分
 ヲ置キ、各局ニシテ任ノ下ニ幹事ハあり
 総理代理ハ有長多ク華僑中ノ富有且名望永
 ヲ選拔多任スルヲシテ各局ノ任トモ任期三
 年トス使津任スルヲ得ル（有長多任トモ）
 治僑務局組織ヲ表シス

僑務局					第一科				
松理					(科長、科員)				
協理					第二科				
科長					(全上)				
科員					第三科				
評議					(全上)				
					各省特派員				
					特設駐直委員(直隸、天津)				
					魯(山東、青島)				
					閩(福建、福州)				
					鄂(湖北、漢口)				
					新(新疆、迪化)				
					粵(廣東、廣州)				
					蘇(江蘇、上海)				
					本國在外僑民之調查(印事務)				

第二款 施設機關、

國家ニシテ外國移民ヲ獎勵セシムルハ、官設機關ヲ
 設ケシラズガ便利ヲ計ルベキ事ニハ、介所ハ必要ナ
 所ニシテ移民ニシテハ、國ノ保護ニシテ待テラ自ラ
 進取ノ志ナキニ至ルトヤハ、及ツテ希ナカルベシ、

中國ニ於テハ、前記ノ如クニ、官設機關ハ、中國
 政府ニシテ自身ガナリ計ハ、外的ニ何等權威ヲ
 認ムルヲ得ズ、勢ヒ自己ヲ守ルニハ、自己ノ力ニ倚ルノ
 外ナリ、海外雄飛ヲ志スバ、只自己ノ資力ニ依リテ腕
 ニヨリテ外無カルベシ、

カリテ中國ニ於ケル移民ノ施設機關ハ、各地ニ存在
 シテ資力ナキ者ノ海外渡航ニ多大ノ便宜ヲ与ヘリ、